令和８年度第２学年

学年通信　第５号

2026 NOVEMBER 11

TOPIC 1　研修旅行に行ってきました（10/7～9）

普通科

Day1

神戸SDGs探究プログラム

「SDGs」を共通テーマに、企業や研究所、大学等のコースに分かれて、それぞれが講義や見学、体験活動に臨みました。



卒業生講話

ホテルでの豪華な夕飯を楽しんだ後は、駆けつけてくれた本校卒業生の体験談を聞かせていただきました。



Day2

大学見学

関西学院大学、大阪公立大学、近畿大学、大阪大学の４コースに分かれて、それぞれが模擬講義や施設見学に臨みました。





観劇→班別自主研修

劇団四季の『ノートルダムの鐘』を鑑賞した後は、班ごとに自主的に行き先を定め、思い思いの時間を過ごしました。



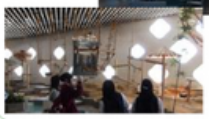
Day3

体験プログラム

いよいよ最終日。国立民族学博物館など、４つの施設に分かれて、体を動かし、物に触れ、さまざまな「体験」を得ました。







本物に触れた３日間

企業、大学の最先端の研究や施設・設備、圧倒されるような音響や映像効果の中での超一流のミュージカル、そして仲間たちとの宿泊。いずれも、自分の五感で体感して、その素晴らしさを学べました。

つながりに感謝

後輩のためにホテルまで駆けつけ、熱心に自らの経験を語ってくれた卒業生、『ノートルダムの鐘』に出演し、舞台から手を振ってくれた卒業生、研修を受け入れていただいた各機関の方々。北高だからこその「つながり」に感謝し、２年生たちにもそれを太くし、継承してほしいと思います。

理数科

理数科は関東地区に行きました。筑波の研究施設や東京大学など最先端の研究やに触れ、自分たちが学習していることが、社会とどうつながっているかを実感した三日間となりました。

卒業生講話では３名の卒業生が時間をつくって話をしに来てくれました。説得力のある体験談に対して真剣に耳を傾けていました。

最終日の自主研修では自分たちで計画を立てて東京の町中を散策しました。国会議事堂に行ったり、秋葉原でメイドカフェに行った生徒もいてそれぞれが行きたい場所で楽しみました。









DAY1
国立科学博物館→卒業生講話

DAY2
NIMS→産総研→JAXA

DAY3
東大研究室訪問→自主研修









TOPIC 2　「受験」はもう始まっています

先日、オンラインで行った保護者学年集会では、大手予備校の河合塾から講師をお招きし、２年生の秋から１年後の受験までを見通したお話をいただきました。ポイントは、以下のような点です。

①高３の夏までは、「徹底した基礎固め」の時期。大学入試は、難問を解くことではない。

②徹底した基礎固めに必要なのは、「繰り返し」。解けないのは、繰り返しによる定着不足が原因。

③18歳人口は1992年と比べて約半減。⇔ 国公立大学の入学定員は1992年の約1.2倍（難関国立大も0.98倍）。
30年前よりも、チャンスは広がっている。

④だからこそ、高い志望（第１志望）を譲らない。現役生は、最後（３年生の３月）まで、成績は伸びる。

⑤総合型・推薦型への出願は確たる意思と覚悟を（早期からの準備、一般選抜に向けた学習との両立、高い競争倍率…）。

⑥（保護者の方へ）子どもを信じ、ポジティブな声掛けを。見守りつつ、関心を寄せて。

※講演資料は、事前にお子さまにお渡ししています。もし、お手元に届かない場合は、担任までお知らせください。

５教科型（国数英＋理社）の受験も、先日の進研学力テストからスタートしました。今後は、大学入学共通テストと同様のマーク形式の学力テストや模試も入っていきます。でも、やることは変わりません。国数英３教科の基礎固めを、「繰り返し繰り返し、しっかり、どっしり」やっていくこと。

第１志望を確立していくべく、各自の「志望理由」づくりもＨＲの時間や面談を通じて行っています。年末に予定されている保護者面談（三者面談）で、いまの自分の「第１志望」を自信を持って語れるようにしていこう。

TOPIC 3　今後の予定

11/4（水）校内実力テスト〔～11/6〕
11/12（木）進路講演会
11/14（土）土曜補習②
11/18（水）部活動休止
11/25（水）期末試験〔～12/1〕
※7,14,21,28の各土曜日は学校開放実施
12/15（火）学習成果発表会
12/22（火）終業式（保護者面談開始）